

EMLP

2025/3/31

ファーストトラスト 北米エネルギー インフラストラクチャー・ファンド

≫ ファンドの目的

この上場投資信託（ETF）は、トータルリターンを提供を目指します。ファンドの投資戦略は、株主に支払われる現在の分配金と配当金に重点を置いています。

≫ ファンド概要

ファンドティッカー	EMLP
ISIN	US33738D1019
CUSIP	33738D101
iNAVティッカー	EMLPIV
ファンド設定日	2012/06/20
総経費率	0.95%
30日SEC利回り†	3.37%
主要取引所	NYSE Arca

≫ ファンド詳細

- 当ファンドはアクティブ運用型の上場投資信託（ETF）です。通常の市場環境下では、純資産総額の80%以上を米国またはカナダに本社を置くか法人登記しているエネルギー・インフラセクター内の企業の株式に投資します。
- このような株式には、パートナーシップとして課税される上場マスター・リミテッド・パートナーシップおよび有限責任会社（以下「MLPs」）、MLP関連会社、パイプライン会社、公益事業会社、および石油、天然ガス、発電産業におけるパイプライン、送電、および石油と天然ガス貯蔵などのインフラ資産の運営またはそれらを支援するサービスの提供から収益の50%以上を得ている企業のものが含まれます。

≫ ファンド・サブ・アドバイザー

- Energy Income Partners（以下「EIP」）はファンドのサブ・アドバイザーであり、ファンドのポートフォリオの運営を行います。
- EIPは有限責任会社であり、エネルギー関連のMLPsおよびその他の高配当証券の分野で専門的な資産運用サービスを提供する登録投資顧問会社です。
- EIPはエネルギーセクターへの投資、投資調査、コモディティ取引、ポートフォリオ運営に長年の経験があります。

≫ パフォーマンス概要(%)

	3ヶ月	年初来	1年	3年	5年	10年	設定来
ファンド・パフォーマンス*							
基準価額 (NAV)	6.01	6.01	31.16	14.72	20.39	7.49	9.01
市場価格	5.95	5.95	31.47	14.72	20.52	7.51	9.02
指数パフォーマンス**							
S&P 500® Index	-4.27	-4.27	8.25	9.06	18.59	12.50	13.87
Blended Benchmark	10.05	10.05	23.87	14.97	25.90	8.86	9.35

≫ 年次トータルリターン(%)

	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	YTD
EMLP	-25.17	29.59	1.02	-8.51	23.41	-13.38	22.81	10.64	7.92	33.21	6.01
S&P 500® Index	1.38	11.96	21.83	-4.38	31.49	18.40	28.71	-18.11	26.29	25.02	-4.27
Blended Benchmark	-19.74	18.75	3.22	-4.19	16.68	-8.52	29.91	15.83	7.69	23.41	10.05

≫ 3年間の統計

	標準偏差(%)	アルファ	ベータ	シャープレシオ	相関関係
EMLP	15.40	0.41	0.94	0.70	0.95
S&P 500® Index	17.31	-3.23	0.84	0.35	0.76
Blended Benchmark	15.50	—	1.00	0.71	1.00

引用されているパフォーマンスデータは過去のもので、過去の運用実績は将来の運用実績を保証するものではなく、現在の運用実績が提示された運用実績よりも高い場合も低い場合もあります。投資収益と元本価値は変動するものであり、株式が売却または償還された場合、当初のコストよりも価値が高くなることも低くなることもあります。直近の月末までのパフォーマンス情報は www.ftportfolios.jp から確認できます。

† 30日SEC利回りは、直近の30日間に獲得した1株当たりの純投資利益を、期末日の1株当たりの最大公開価格で割って算出されます。

* 基準価額（NAV）リターンは、ファンドの純資産（資産から負債を差し引いたもの）をファンドの発行済み株数で割った基準価額（NAV）に基づいています。市場価格リターンはファンドの基準価額（NAV）リターンが算出された時点の全米最良気配値「NBBO」の中間値を使用して決定されます。リターンは1年未満の期間を除き、平均年間トータルリターンです。

** 掲載されている各指数のパフォーマンス情報は、例示のみを目的としており、実際のファンドのパフォーマンスを表すものではありません。指数のパフォーマンスは運用手数料や仲介費用がかからず、表示されたパフォーマンスから、そのような手数料や費用は差し引かれていません。指数は運用されていないため、投資家は指数に直接投資することはできません。ブレンデッド・ベンチマークは、以下の2つの指数で構成されています: 地理的に多様な米国の公開公益株で構成される時価総額加重指数であるPHLX公益事業セクター指数の50%。また、アレリアンMLPトータルリターン指数の50%は、27の著名なエネルギーマスターリミテッドパートナーシップ(MLP)のフロート調整済み時価総額加重型です。ブレンデッド・ベンチマークのリターンは、上記の各期間における2つの指数の月次リターンを使用して計算されます。各月の初めに、2つの指数は50対50の比率に再調整され、各月の間に発生したその比率からの相違を考慮されます。その後、上記の各期間の月間リターンが複利計算され、上記の各期間のブレンデッドベンチマークのパフォーマンスが得られます。

ファーストトラスト 北米エネルギー・インフラストラクチャーファンド

2025/3/31

» ポートフォリオ情報

保有銘柄数	67
最大時価総額	\$145.82 Billion
時価総額中央値	\$23.65 Billion
最小時価総額	\$814 Million

» 資産クラス別構成比(%)¹

MLP LP Units ²	25.20
Regulated Utilities	24.94
Pipeline C-Corp	20.23
Diversified Utilities	15.18
Other C-Corp	12.36
YieldCo	1.17
Oil Services & Equipment Companies	0.65
Exploration & Production	0.28

» 上位保有10銘柄(%)

Energy Transfer LP	7.63
Enterprise Products Partners L.P.	7.47
Plains GP Holdings, L.P.	5.09
MPLX LP	4.89
ONEOK, Inc.	3.77
National Fuel Gas Company	3.45
Kinder Morgan, Inc.	3.42
Sempra	3.02
The Southern Company	2.61
PPL Corporation	2.52

¹構成は、現金およびその他の債権を除いたポートフォリオの保有に基づいて、エナジー インカム パートナースによって決定されます。

²MLP-LPユニットには、MLPのIシェアユニットが含まれる場合があります。

» 業種別内訳(%)¹

Electric Power & Transmission	30.68
Natural Gas Transmission	23.15
Petroleum Product Transmission	16.20
Crude Oil Transmission	11.94
Nat. Gas Gathering & Processing	9.27
Other	5.59
Oil & Gas Production	2.09
Propane	0.70
Marine	0.34
Coal	0.03

投資を行う前に、ファンドの投資目的、リスク、手数料と費用を慎重に検討する必要があります。ファンドに関する情報やその他の情報が記載されている目論見書入手するには、**First Trust Japan (www.ftportfolios.jp)** にお問い合わせください。目論見書は、投資を行う前によく読み下さい。

リスクに関する考慮事項

ファンドへの投資において、損失が発生する可能性があります。ファンドへの投資は銀行預貯金ではなく保険や保証はありません。ファンドの目的が達成される保証はありません。投資家が流通市場で株式を売買する場合、通常の仲介手数料がかかる場合があります。ファンドのリスクに関する詳細については、各ファンドの目論見書をご参照ください。以下のリスク要因の順序は、特定のリスク要因の重要性の順位を示すものではありません。

投資信託とは異なり、ファンドの株式は、許可された参加者のみが非常に大規模な設定/償還単位でファンドから直接償還できます。ファンドの権限を与えられた参加者が設定/償還注文を進めることができます、他の参加者が設定または償還に踏み切らない場合、ファンドの株式はファンドの基準価額に対してプレミアムまたは割引で取引され、上場廃止に直面し、ビッド/アスクスプレッドが拡大する可能性があります。

カナダ経済は、天然資源と農産物の需要に大きく依存しています。カナダは特定の商品の主要な生産国であり、これらの商品の需要と供給に影響を与える条件は、カナダ市場全体およびカナダの発行体の証券に投資するファンドに悪影響を与える可能性があります。

為替レートや米国以外の通貨の相対価値の変動は、ファンドの投資価値やファンドの株式の価値に影響を与える可能性があります。

現在の市況リスクとは、特定の投資、またはファンドの株式全般が、現在の市況により価値が下落するリスクです。例えば、政府の財政政策や規制政策の変更、銀行や不動産市場の混乱、実際の国際的武力紛争や敵対行為の脅威、公共衛生上の危機など、他の重要な出来事がファンドの投資価値に重大な影響を与える可能性があります。

ファンドは、サイバーセキュリティの侵害による運用リスクの影響を受けやすいです。このような事象により、ファンドが規制上の罰則、風評被害、是正措置に伴う追加のコンプライアンス費用、および/または財務上の損失を被る可能性があります。

配当金支払証券を発行する会社は、そのような証券の配当を払い続ける必要はありません。したがって、そのような企業が将来、配当金の支払いを減額または廃止する可能性があります。

エネルギーインフラ企業は、エネルギー商品価格の影響を直接受ける可能性があります。特に、基礎となるエネルギー商品を所有する企業はそうです。商品の生産または入手可能性の減少、または輸送、加工、保管、または流通に利用可能な商品の量の減少は、エネルギーインフラ企業の財務実績に悪影響を与える可能性があります。さらに、エネルギーインフラ企業は、その事業のほぼすべての側面で、連邦政府、州政府、地方政府の重大な規制を受けており、財務実績に悪影響を与える可能性があります。

株式証券は、短期間または長期間にわたって価格が大幅に下落する可能性があり、そのような下落は株式市場全体で発生する場合もあれば、特定の国、企業、業界、または市場のセクターのみで発生する場合もあります。

ファンドは、ファンドの取引活動、規模や変動に大きな影響を与える可能性のある1つ以上の指数またはモデルの構成銘柄となる場合があります。

インフレが高まるにつれ、ファンドの資産と分配金の現在価値が低下する可能性があります。

大規模な資本企業は、市場全体よりも成長速度が遅い可能性があります。

アクティブ運用ポートフォリオのポートフォリオマネージャーは、投資手法とリスク分析を適用しますが、望ましい結果をもたらさない可能性があります。

市場リスクとは、特定の証券、またはファンドの株式全般が値下がりするリスクです。証券は、一般的な経済状況、政治情勢、規制または市場の動向、金利の変化、証券価格の動向などの要因によって引き起こされる市場変動の影響を受けます。その結果、ファンドの株式の価値が下落したり、他の投資を下回ったりする可能性があります。さらに、戦争、テロ行為、感染症の蔓延、その他の公衆衛生問題、不況、自然災害、その他の事象など、地域的、地方的、または世界的な出来事は、ファンドに重大な悪影響を与える可能性があります。

ファンドが直面する市場取引リスクには、マーケットメイカーの数が限られているためにファンド株式の活発な市場が欠如している可能性など多くのものがあります。マーケットメイカーや公認参加者が市場ストレス時に役割の縮小や退去することにより、ファンドのポートフォリオ証券の原資産価格とファンドの市場価格の関係を維持するアービトラージ プロセス、すなわち裁定プロセスの有効性が阻害される可能性があります。

マスター・リミテッド・パートナーシップ(以下「MLPs」)は、国際政治、省エネ、税金、価格統制、およびさまざまな政府のその他の規制政策によって引き起こされる価格および供給の変動を含む、特定のリスクにさらされています。また、MLPsが法人として課税され、その結果、MLPsからのリターンが減少するリスクがあります。ファンドがMLPsへの投資から得られる利益は、MLPが米国連邦所得税のパートナーシップとして扱われることに大きく依存しています。現行の税法の変更や、特定のMLPの基礎となるビジネスミックスの変更により、MLPは所得税上の法人として扱われる可能性があり、その結果、MLPは適用される法人税率で所得税を支払う必要があります。

現金を保有したり、マネーマーケットや短期証券に投資するファンドは、投資目的を達成する可能性が低く、損失を被る可能性があります。

「非分散型」に分類されたファンドは、その資産の比較的高い割合を限られた数の発行体に投資する場合があります。その結果、ファンドは、これらの発行体の1社もしくは複数社に影響を与える単一の経済的または規制上の不利な事象の影響を受けやすくなり、ボラティリティが増加し、特定の発行体に高く集中する可能性があります。

米国以外の証券発行体は、通貨の変動、政治的リスク、源泉徴収、流動性の欠如、適切な財務情報の欠如、米国外の発行体に影響を与える為替管理の制限など、さらなるリスクにさらされています。

ファンド、およびファンドのアドバイザーは、管理や手続きを通じて様々な運用リスクの低減を図ることがありますが、そのようなリスクから完全に保護することは不可能です。また、ファンドは、カストディを含むさまざまなサービスについて第三者に依存しており、これらのサービスに関連する遅延や失敗は、ファンドの目的達成能力に影響を与える可能性があります。

ファンドの株式の市場価格は、一般的にファンドの基準価額 (NAV) の変化、および取引所での株式の相対的な供給と需要に応じて変動し、ファンドの投資アドバイザーは、株式がNAVを下回るか、NAVで取引されるか、NAVを上回って取引されるかを予測することはできません。

単一の資産クラス、国、地域、業界、セクターへのエクスポージャーが大きいファンドは、広く分散されたファンドよりも、経済的または政治的な不利な展開の影響を受けやすくなる可能性があります。

中小資本企業の証券は、より大規模で確立された企業よりも価格の変動が大きく、流動性が低下する可能性があります。

取引所での取引は、市場の状況やその他の理由により停止される場合があります。ファンドが取引所上場を維持するための要件が今後も引き続き満たされ変わらないという保証はありません。

公益事業会社は、料金上限の賦課、競争の激化、投下資本に対する適切なリターンの獲得や大規模な建設プロジェクトの資金調達の困難さ、環境への配慮に起因する運用の制限とコストの増加、および資本市場の公益事業債務を吸収する能力の影響を受けます。公益事業会社は、税金、政府の規制、国際政治、価格と供給の変動、不安定な金利、エネルギー節約の影響も受ける可能性があります。

First Trust Advisors L.P.は、当ファンドのアドバイザーです。First Trust Advisors L.P.は、当ファンドの販売代理店であるFirst Trust Portfolios L.P.の関連会社です。ファースト・トラスト・ジャパンは、当ファンドの副販売会社です。

記載されている情報は、特定の人物に対する投資の推奨や助言を意図するものではありません。また、本資料は暗黙的または明示的に投資戦略を推奨または示唆するものではなく、読者に投資戦略に関する決断を下したり、ファンドの現在または将来の価値や価格に関する意見を提供したりものではありません。ファースト・トラストは、投資家に関する知識はなく、いかなる情報も提供していません。金融専門家は、特定の投資が顧客に適しているかどうかを判断する必要があります。

定義

標準偏差は、価格変動性 (リスク) の尺度です。アルファは、投資がベンチマークと比較してリスク調整済みベースでどれだけアウトパフォームまたはアンダーパフォームするかを示す指標です。ベータは、市場に対する価格変動の尺度です。シャープレシオは、ボラティリティの単位あたりの超過報酬の尺度です。相関関係は、パフォーマンスの類似性の尺度です。S&P 500®指数は、米国株式市場の大型株のパフォーマンスを測定するために使用される500社から構成される非管理指数です。

As of 31/3/25

>> Fund Objective

This exchange-traded fund seeks to provide total return. The fund's investment strategy emphasizes current distributions and dividends paid to shareholders.

>> Fund Facts

Fund Ticker	EMLP
ISIN	US33738D1019
CUSIP	33738D101
Intraday NAV	EMLPIV
Fund Inception Date	20/6/12
Total Expense Ratio	0.95%
30-Day SEC Yield†	3.37%
Primary Listing	NYSE Arca

>> Fund Description

- >> The First Trust North American Energy Infrastructure Fund is an actively managed exchange-traded fund. Under normal market conditions, the fund will invest at least 80% of its net assets in equity securities of companies headquartered or incorporated in the United States and Canada engaged in the energy infrastructure sector.
- >> Such securities may include publicly traded master limited partnerships and limited liability companies taxed as partnerships ("MLPs"), MLP affiliates, pipeline companies, utilities, and other companies that derive at least 50% of their revenues from operating or providing services in support of infrastructure assets such as pipelines, power transmission and petroleum and natural gas storage in the petroleum, natural gas and power generation industries.

>> Fund Sub-Advisor

- >> Energy Income Partners (EIP) is the sub-advisor to the fund and will manage the fund's portfolio.
 - EIP is a limited liability company and a registered investment advisor which provides professional asset management services in the area of energy-related MLPs, and other high payout securities.
 - EIP has many years of experience investing in the energy sector, investment research, commodity trading and portfolio management.

>> Performance Summary (%)

	3 Month	YTD	1 Year	3 Year	5 Year	10 Year	Since Fund Inception
Fund Performance*							
Net Asset Value (NAV)	6.01	6.01	31.16	14.72	20.39	7.49	9.01
Market Price	5.95	5.95	31.47	14.72	20.52	7.51	9.02
Index Performance**							
S&P 500® Index	-4.27	-4.27	8.25	9.06	18.59	12.50	13.87
Blended Benchmark	10.05	10.05	23.87	14.97	25.90	8.86	9.35

>> Calendar Year Total Returns (%)

	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	YTD
EMLP	-25.17	29.59	1.02	-8.51	23.41	-13.38	22.81	10.64	7.92	33.21	6.01
S&P 500® Index	1.38	11.96	21.83	-4.38	31.49	18.40	28.71	-18.11	26.29	25.02	-4.27
Blended Benchmark	-19.74	18.75	3.22	-4.19	16.68	-8.52	29.91	15.83	7.69	23.41	10.05

>> 3-Year Statistics

	Standard Deviation (%)	Alpha	Beta	Sharpe Ratio	Correlation
EMLP	15.40	0.41	0.94	0.70	0.95
S&P 500® Index	17.31	-3.23	0.84	0.35	0.76
Blended Benchmark	15.50	—	1.00	0.71	1.00

Performance data quoted represents past performance. Past performance is not a guarantee of future results and current performance may be higher or lower than performance quoted. Investment returns and principal value will fluctuate and shares when sold or redeemed, may be worth more or less than their original cost. You can obtain performance information which is current through the most recent month-end by visiting www.ftportfolios.jp.

†30-day SEC yield is calculated by dividing the net investment income per share earned during the most recent 30-day period by the maximum offering price per share on the last day of the period.

*NAV returns are based on the fund's net asset value which represents the fund's net assets (assets less liabilities) divided by the fund's outstanding shares. Market Price returns are determined by using the midpoint of the national best bid offer price ("NBBO") as of the time that the fund's NAV is calculated. Returns are average annualized total returns, except those for periods of less than one year, which are cumulative.

**Performance information for each listed index is for illustrative purposes only and does not represent actual fund performance. Indexes do not charge management fees or brokerage expenses, and no such fees or expenses were deducted from the performance shown. Indexes are unmanaged and an investor cannot invest directly in an index. The Blended Benchmark consists of the following two indices: 50% of the PHLX Utility Sector Index which is a market capitalization weighted index composed of geographically diverse public U.S. utility stocks; and 50% of the Alerian MLP Total Return Index which is a float-adjusted, capitalization weighted composite of the 27 most prominent energy Master Limited Partnerships (MLPs). The Blended Benchmark returns are calculated by using the monthly return of the two indices during each period shown above. At the beginning of each month the two indices are rebalanced to a 50-50 ratio to account for divergence from that ratio that occurred during the course of each month. The monthly returns are then compounded for each period shown above, giving the performance for the Blended Benchmark for each period shown above.

» Portfolio Information

Number Of Holdings	67
Maximum Market Cap.	\$145.82 Billion
Median Market Cap.	\$23.65 Billion
Minimum Market Cap.	\$814 Million

» Composition by Asset Class (%)¹

MLP LP Units ²	25.20
Regulated Utilities	24.94
Pipeline C-Corp	20.23
Diversified Utilities	15.18
Other C-Corp	12.36
YieldCo	1.17
Oil Services & Equipment Companies	0.65
Exploration & Production	0.28

» Top Holdings (%)

Energy Transfer LP	7.63
Enterprise Products Partners L.P.	7.47
Plains GP Holdings, L.P.	5.09
MPLX LP	4.89
ONEOK, Inc.	3.77
National Fuel Gas Company	3.45
Kinder Morgan, Inc.	3.42
Sempra	3.02
The Southern Company	2.61
PPL Corporation	2.52

» Composition by Industry (%)¹

Electric Power & Transmission	30.68
Natural Gas Transmission	23.15
Petroleum Product Transmission	16.20
Crude Oil Transmission	11.94
Nat. Gas Gathering & Processing	9.27
Other	5.59
Oil & Gas Production	2.09
Propane	0.70
Marine	0.34
Coal	0.03

¹Composition is determined by Energy Income Partners based on portfolio holdings excluding cash and other receivables.

²MLP-LP Units may include I share units of MLPs.

You should consider the fund's investment objectives, risks, and charges and expenses carefully before investing. Contact First Trust Japan at www.ftportfolios.jp to obtain a prospectus which contains this and other information about the fund. The prospectus should be read carefully before investing.

Risk Considerations

You could lose money by investing in a fund. An investment in a fund is not a deposit of a bank and is not insured or guaranteed. There can be no assurance that a fund's objective(s) will be achieved. Investors buying or selling shares on the secondary market may incur customary brokerage commissions. Please refer to each fund's prospectus for additional details on a fund's risks. The order of the below risk factors does not indicate the significance of any particular risk factor.

Unlike mutual funds, shares of the fund may only be redeemed directly from a fund by authorized participants in very large creation/redemption units. If a fund's authorized participants are unable to proceed with creation/redemption orders and no other authorized participant is able to step forward to create or redeem, fund shares may trade at a premium or discount to a fund's net asset value and possibly face delisting and the bid/ask spread may widen.

The Canadian economy is heavily dependent on the demand for natural resources and agricultural products. Canada is a major producer of certain commodities and any conditions that affect the supply and demand of these products could have a negative impact on the Canadian market as a whole and any a fund that invests in the securities of Canadian issuers.

Changes in currency exchange rates and the relative value of non-US currencies may affect the value of a fund's investments and the value of a fund's shares.

Current market conditions risk is the risk that a particular investment, or shares of the fund in general, may fall in value due to current market conditions. For example, changes in governmental fiscal and regulatory policies, disruptions to banking and real estate markets, actual and threatened international armed conflicts and hostilities, and public health crises, among other significant events, could have a material impact on the value of the fund's investments.

A fund is susceptible to operational risks through breaches in cyber security. Such events could cause a fund to incur regulatory penalties, reputational damage, additional compliance costs associated with corrective measures and/or financial loss.

Companies that issue dividend-paying securities are not required to continue to pay dividends on such securities. Therefore, there is a possibility that such companies could reduce or eliminate the payment of dividends in the future.

Energy infrastructure companies may be directly affected by energy commodity prices, especially those companies which own the underlying energy commodity. A decrease in the production or availability of commodities or a decrease in the volume of such commodities available for transportation, processing, storage or distribution may adversely impact the financial performance of energy infrastructure companies. In addition, energy infrastructure companies are subject to significant federal, state and local government regulation in virtually every aspect of their operations, which may negatively impact their financial performance.

Equity securities may decline significantly in price over short or extended periods of time, and such declines may occur in the equity market as a whole, or they may occur in only a particular country, company, industry or sector of the market.

A fund may be a constituent of one or more indices or models which could greatly affect a fund's trading activity, size and volatility.

As inflation increases, the present value of a fund's assets and distributions may decline.

Large capitalization companies may grow at a slower rate than the overall market.

The portfolio managers of an actively managed portfolio will apply investment techniques and risk analyses that may not have the desired result.

Market risk is the risk that a particular security, or shares of a fund in general may fall in value. Securities are subject to market fluctuations caused by such factors as general economic conditions, political events, regulatory or market developments, changes in interest rates and perceived trends in securities prices. Shares of a fund could decline in value or underperform other investments as a result. In addition, local, regional or global events such as war, acts of terrorism, spread of infectious disease or other public health issues, recessions, natural disasters or other events could have significant negative impact on a fund.

A fund faces numerous market trading risks, including the potential lack of an active market for fund shares due to a limited number of market makers. Decisions by market makers or authorized participants to reduce their role or step away in times of market stress could inhibit the effectiveness of the arbitrage process in maintaining the relationship between the underlying values of a fund's portfolio securities and a fund's market price.

Master limited partnerships ("MLPs") are subject to certain risks, including price and supply fluctuations caused by international politics, energy conservation, taxes, price controls, and other regulatory policies of various governments. In addition, there is the risk that MLPs could be taxed as corporations, resulting in decreased returns from such MLPs.

The benefit a fund derives from its investment in MLPs is largely dependent on their being treated as partnerships for U.S. federal income tax purposes. A change in current tax law or a change in the underlying business mix of a given MLP could result in an MLP being treated as a corporation for income tax purposes which would result in the MLP being required to pay income tax at the applicable corporate tax rate.

A fund that holds cash or invests in money market or short-term securities may be less likely to achieve its investment objective and could lose money.

A fund classified as "non-diversified" may invest a relatively high percentage of its assets in a limited number of issuers. As a result, a fund may be more susceptible to a single adverse economic or regulatory occurrence affecting one or more of these issuers, experience increased volatility and be highly concentrated in certain issuers.

Securities of non-U.S. issuers are subject to additional risks, including currency fluctuations, political risks, withholding, lack of liquidity, lack of adequate financial information, and exchange control restrictions impacting non-U.S. issuers.

A fund and a fund's advisor may seek to reduce various operational risks through controls and procedures, but it is not possible to completely protect against such risks. The fund also relies on third parties for a range of services, including custody, and any delay or failure related to those services may affect the fund's ability to meet its objective.

The market price of a fund's shares will generally fluctuate in accordance with changes in the fund's net asset value ("NAV") as well as the relative supply of and demand for shares on the exchange, and a fund's investment advisor cannot predict whether shares will trade below, at or above their NAV.

A fund with significant exposure to a single asset class, country, region, industry, or sector may be more affected by an adverse economic or political development than a broadly diversified fund.

Securities of small- and mid-capitalization companies may experience greater price volatility and be less liquid than larger, more established companies.

Trading on an exchange may be halted due to market conditions or other reasons. There can be no assurance that a fund's requirements to maintain the exchange listing will continue to be met or be unchanged.

Utilities companies are subject to imposition of rate caps, increased competition, difficulty in obtaining an adequate return on invested capital or in financing large construction projects, limitations on operations and increased costs attributable to environmental considerations and the capital market's ability to absorb utility debt. Utilities companies may also be affected by taxes, government regulation, international politics, price and supply fluctuations, volatile interest rates and energy conservation.

First Trust Advisors L.P. is the adviser to the fund. First Trust Advisors L.P. is an affiliate of First Trust Portfolios L.P., the fund's distributor. First Trust Japan is the fund's sub-distributor.

The information presented is not intended to constitute an investment recommendation for, or advice to, any specific person. Nor does the document implicitly or explicitly recommend or suggest an investment strategy, reach conclusions in relation to an investment strategy for the reader or provide an opinion as to the present or future value or price of any fund. First Trust has no knowledge of and has not been provided any information regarding any investor. Financial professionals must determine whether particular investments are appropriate for their clients.

Definitions

Standard Deviation is a measure of price variability (risk). **Alpha** is an indication of how much an investment outperforms or underperforms on a risk-adjusted basis relative to its benchmark. **Beta** is a measure of price variability relative to the market. **Sharpe Ratio** is a measure of excess reward per unit of volatility. **Correlation** is a measure of the similarity of performance. The **S&P 500® Index** is an unmanaged index of 500 companies used to measure large-cap U.S. stock market performance.

ご留意事項

- ◆ 本資料は、ファンドの状況及び関連情報のご提供を目的としており、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ◆ ファンド投資には、運用会社提供資料及び／又は、「P P M（目論見書）」などをご確認の上ご自身の責任のもとご判断ください。
- ◆ 本資料は、運用会社提供資料及び／又は、弊社が作成・編集・和訳をしたもので、正文は運用会社提供資料とします。
- ◆ 本資料のお取扱いは、お客さま／貴社関係者限りとし第三者への配布及び、情報提供者の承諾を得ない二次利用はできません。
- ◆ 本資料は、信頼できると考えられるデータ・情報に基づいて作成しておりますが、その正確性、完全性及び将来の運用成果等について保証するものではありません。記載内容は予告なく変更されることがあります。
- ◆ 本資料の金融商品は、値動きのある有価証券等に投資しますので基準価格は変動するため、投資元本や利回りが保証されているものではありません。
- ◆ ファンドは、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- ◆ 本資料の運用会社へのコンタクトをご希望される場合は、事前に弊社までご連絡をお願いいたします。又、ファンドの詳細情報は、弊社までお問い合わせください。

TP2025050904

Teneo Partners 株式会社（テネオ・パートナーズ）

第一種及び第二種金融商品取引業 関東財務局長（金商）第2315号 加入協会：日本証券業協会
住所：〒104-0031 東京都中央区京橋3-3-2 小松ビル3階 Tel：03-4550-2518（代）
E-mail：info@teneopartners.co.jp HP：www.teneopartners.co.jp